



令和6年度第2回学校運営協議会

・令和6年度 第2回
学校運営協議会

・合同防災訓練
「赤泊みんなでまなぼうさい」

9月5日(木) 赤泊小学校会議室にて、第2回学校運営協議会を開催しました。今回は2部構成としまして、第1部は授業参観として、赤泊小学校の元気いっぱいな各クラスの様子を見ていただきました。

また、ちょうど校内夏休み作品展も図工室で行われていて、子どもたちの力作を見させていただきました。大作ばかりで驚きました！

第2部は、以下内容で協議、熟議を行いました。

【赤泊小・中学校評価について】

- 小中学校ともに児童・生徒同士の思いやりの心が育っている。
- 中学校は家庭学習が課題ではあるが、学校では生徒同士の学び合う姿勢がよく出来ている。
10月からスタートの土曜学習や地域未来塾については、生徒に声掛けを行っている。
- 地域連携について。地域の方に学校に来ていただくことはなかなか難しいが、学校から地域に出て行くことは可能であると思う。（土屋校長）
- 南佐渡中・赤泊中の連携について。今年度は様々な交流を行っている。最初は赤中生徒達も不安があったが、今では交流が楽しみとなっている。（本間校長）

【合同防災訓練の振り返り】

- 来年度中学生の参加はどうか？
- 保育園児の参加について、来年度検討いただきたい。
- 昨年度よりもグレードアップしていて大変良かった。
- これからも続けて、防災訓練を赤泊の文化にしたい。
- 中学校の垂直避難が正しかったかどうか…波が引くのを待つて移動するのがベストかと思う。
- 児童・生徒に炊き出しのお手伝いをもっと依頼すると良い。

【その他】

赤泊小マーチングの存続について。地域からは存続してほしいという意見が多く挙がっている。

【熟議・来年度の学校運営協議会としての活動】

引き続き来年度も合同防災訓練を行う方針で、協議・熟議をしていく。

【協議事項】

1. 令和6年度 赤泊小学校1学期学校評価
2. 令和6年度 赤泊中学校1学期学校評価
3. 合同防災訓練の振り返り
4. 活動の予算付け
5. 赤泊・南佐渡中学校区学校運営協議会準備委員会について

【熟議】

令和7年度合同防災訓練について

令和7年度南佐渡中学校区学校運営協議会の組織について協議の結果、次のことを確認した。

- ①組織について、各校で学校運営協議会を組織し、相互連携を図る。
※各校運営協議会ごとに事務局を置く。



- ②年度末に各校の取り組みの情報交換を行う「連絡会」を行う。
※連絡に関しては、南佐渡独自の運営協議会の1つの事業として連絡協議会に参加するなど、連絡会の規約を作成することも今後検討していく。
※連絡会については令和7年度に行ってみて、今後の在り方について検討をしていく。

- ③今後、南佐渡中学校、小本小学校、羽茂小学校で学校運営協議会役員を組織し、8月6日の第3回学校運営協議会準備委員会に原案を提示し、最終決定は年度末に向けて行う。現在ある南佐渡中学校区学校運営協議会委員の各校分科会をベースに原案を作成していく。
※相互連携をスムーズに行えるよう、南佐渡中学校の運営協議会委員に各小学校長等、各小学校の運営協議会の代表を入れる提案があった。
※9月10日の第2回各中学校区学校運営協議会では、次年度の組織について示す。

合同防災訓練 「赤泊みんなてまなぼうさい」

昨年度に続き7月3日に合同防災訓練を開催しました。今年度は、防災訓練をもっと親しみやすいネーミングにしたいと赤泊小・土屋校長先生に相談し「赤泊みんなてまなぼうさい」と名付けました！赤泊+学ぶ+防災+祭（フェス）の目的を合体させた造語にしました。

今年度は実際に能登半島地震も経験したことから、佐渡沖を震源とする震度6強の地震が発生、大津波警報が発令されたことを想定しました。避難後は、日本防災士協会県支部の防災士によるワークショップを実施しました。心肺蘇生あっぱくん体験、防災カルタ&クイズ、社会福祉協議会による車椅子・歩行補助体験、佐渡市防災課によるマンホールトイレなどの災害用品の展示…とバージョンアップした盛り沢山の内容となりました。

最後は赤十字奉仕団による炊き出しで作っていただいた豚汁と、佐渡市健康推進協議会赤泊支部のパッククッキングによる米飯を参加者で試食しました。

小・中学校、地域みんなで取り組んだ有意義で心温まる合同防災訓練となりました。今年度で赤泊中学校は閉校してしまいますが、これからも学校運営協議会としてこのような防災訓練を赤泊の文化行事となるよう、継続して開催していきたいです。

今回ご協力いただきました関係者の皆様に心より感謝申し上げます。



CSディレクター岩崎の ホット コラム

秋になっても残暑が続いていますが、赤泊中学校の閉校を3月末に控え、日々寂しさと思い出に浸る今日このころです。遅くなりましたが合同防災訓練「赤泊みんなてまなぼうさい」をご紹介させていただきました。

今年度は盛り沢山の内容で、タイムテーブル通りに進行出来るかどうか…不安でしたが、皆様にご協力いただき無事終えることが出来ました。日本防災士協会新潟県支部古侯様の「防災訓練をどうか地域の文化にして下さい」というお言葉がとても心に響きました。災害はいつ起きるかはわかりません。命を救う、命を守る為には、一人の力だけでは難しいです。日頃の地域の連携は防災には不可欠であります。これからも地域みんなて学んで考え行動する防災訓練を引き続き行っていきたいと思いました。

では、次回カニボン通信も乞うご期待！！赤泊中学校のフィナーレをまだまだ盛り上げていきましょう！